神戸市従業員労働組合本庁支部との交渉議事録

１．日時：2026 年 10 月 15 日（木）18:45～18:50
２．場所：行財政局会議室（１号館 13 階）
３．出席者：
（市）　市会事務局総務課長、総務係長
（組合）副支部長、書記長、執行委員、会計
４．議題：要求書の回答について
５．発言内容
（市）　支部の皆様におかれましては、市民が安全で安心して暮らせるために、現場の第一線で業務に従事いただいていることに感謝申し上げる。

６月 18 日にいただきました現業闘争の要求につきまして、回答させていただく。

管理運営事項については、回答できないが、職場の実態把握に十分努めながら進めていきたいと考えている。勤務条件に関する事項については、各職場からの意見や提案を真摯に受け止め、引き続き協議していきたいと考えている。

項目４、職種ごとの業務のあり方及び業務の推進については、管理運営に関する事項であるが、専門的な知識や経験を活かし、安心して働くことができるよう、各職場の実態も踏まえながら適切に対応していきたいと考えている。

施設の補修・改善については、各職場からの意見も踏まえながら、職員が働きやすい環境整備に努めるとともに、現状は配置されていないが障害のある職員等の利用にも十分配慮していきたいと考えている。

職員の職場環境・勤務労働条件については、各職場からの意見も踏まえるとともに、労使が一体となり、知恵と力を結集し取り組みを進めることで、現状は男性だけだが性差に関係なく職員が働きやすい環境整備や、高齢職員をはじめ、すべての職員が安全・安心して働き続けることができるよう努めていきたいと考えている。

事故防止及び職員の健康維持については、従来より衛生委員会を中心に取り組んできた。今後も、事故防止及び、職員の健康維持に努めていきたいと考えている。また、メンタルヘルス対策についても、市の衛生委員会からの情報を参考にしながら、予防対策や早期対応に努めていきたいと考えており、コミュニケーションを大事にしていきたい。

職員の勤務労働条件に関する労使確認事項については、最も大切なことである。要求の趣旨を尊重するとともに、適切な労使関係のもとで、信頼関係を保っていけるよう、必要に応じて情報交換を行っていきたいと考えている。

今後とも労使の信頼関係は保っていきたいと考えており、適切な労使関係のもとで、労使協議によって解決した事項については、その内容の共有と相互理解に努めていきたいと考えている。

私どもからは以上である。

（組合）　市会事務局の現状として、守衛・運転手に高齢の方が多という年齢構成はどのように考えているか。

（市）　　管理運営事項ではあるが、守衛を中心に高齢の方がいるのも事実である。現在の職員に技術的な不安はないが、一般的には技術継承の観点から年齢構成は重要な課題だと認識している。

（組合）　年齢層が高いのは否めないが、新しい人材が入るのが滞ると新陳代謝が生まれず、改革も生まれない状況が続く。そういう点、技術継承の面含めて、年齢構成のゆがみは解消していかないといけないと考えているので、協力してほしい。

　回答は一旦持ち帰り、後ほど連絡させてもらう